

a o z o r a
あおぞら

http://www.s-tagawa-hp.tagawa.fukuoka.jp/

- 地域医療支援病院 ●地域がん診療連携拠点病院 ●日本医療機能評価機構認定病院 ●基幹型・協力型臨床研修病院 ●産科医療補償制度加入分娩機関
- 福岡県肝疾患専門医療機関 ●日本がん治療認定医機構認定研修施設 ●救急告示病院 ●開放型病院



CONTENTS

- P2：診療科特集：「脳血管造影装置更新および血管内手術について」
- P4：特集：「あなたを支えるのは“ひとり”ではありません-療養病棟のご紹介-」
：Hospital Information：第16回ふれあい講座のお知らせ 他
- P6：TOPICS：口腔ケアセミナー開催／一日看護体験開催 他
- P7：栄養科コラム：旬の秋野菜とその選び方／患者さんの声

早朝の大興善寺の紅葉です。境内から仁王門方向を撮影しています。大興善寺は福岡と佐賀の県境、契山(ちぎりやま)のふもとの山寺です。1300年近い歴史があり、春のつばき、秋の紅葉の名所として知られています。

(撮影) 副院長 植山敏彦

医療理念

満足、安心、信頼を持たれる病院をめざし、地域社会、地域住民に良質な医療を提供する。

- 1.患者中心の医療
- 1.医療の質の向上
- 1.地域社会にあった手づくりの医療
- 1.安心と信頼を持たれる病院づくり
- 1.経営の安定と職員満足度の向上

基本方針

- 患者中心の医療をめざし、チーム医療を実践します。
- 医療の質の向上と医療安全対策推進に努めます。
- 患者さんに理解の得られる説明を行います。
- 平等な医療の提供、プライバシーの尊重、情報開示、治療の選択など、患者さんの権利を尊重します。
- 急性期病院として地域における救急医療の提供に貢献します。
- 地域がん診療連携拠点病院として、また地域医療支援病院としての役割を十分に踏まえ、他の医療機関や介護施設との連携を推進します。
- 施設の共同利用や地域の医療従事者の教育研修に努めます。
- 地域包括ケアシステムの構築を推進し、地域社会の医療・保健・福祉に貢献します。
- 心ある医療を提供するために、職員の教育・研修の充実とモラルの向上に努めます。
- 健全経営の維持に努めます。
- 働きがいのある職場作りを推進します。

ご自由に
お持ち帰りください



一般社団法人福岡県社会保険医療協会

社会保険 田川病院



日本医療機能評価機構
認定第 08269 号

1. はじめに

本年6月より新しい血管造影装置 TOSHIBA INFX-8000V および画像処理を行うワークステーションが当院に導入されました。今回はこのシステムおよび実臨床について解説したいと思います。



TOSHIBA INFX-8000V

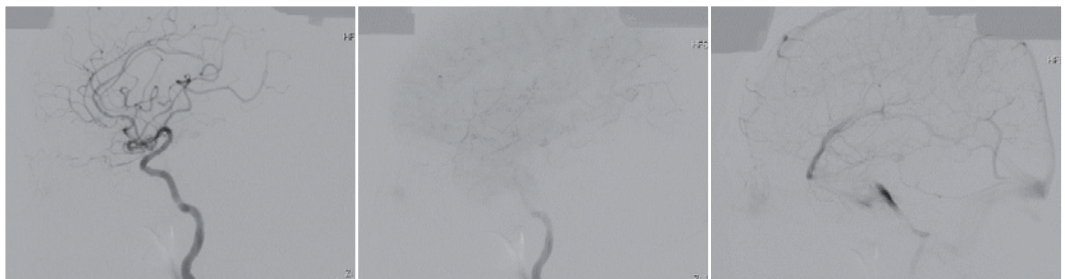


血管内手術風景

2. 血管造影とは

人間の体には当然のことですが、血管が存在します。血液は、心臓から動脈を介して各組織に到達し、組織の毛細血管を通った後に静脈に集まり再び心臓に戻るといった循環動態をとっています。この一連の流れは脳の血流循環でも同様です。

心臓から左右の頸動脈・椎骨動脈を通り、頭蓋内に血流を送り、毛細血管を介して脳に酸素と糖を供給します。さらに毛細血管を通った血液は脳静脈に集まり、頭蓋外に出て、心臓に戻っていきます。



動脈相

脳血管撮影（何れも側面像です）

毛細血管相

静脈相

脳血管造影検査とは、頭部の血管にX線を透さない造影剤を注入してX線撮影し、動脈・毛細血管・静脈の形態、循環を調べる検査です。

大腿部の付け根（鼠径部）よりカテーテルという細い管を動脈内に挿入し、先端を脳の近く（頸動脈や椎骨動脈）まで進めていきます。カテーテルの反対側（体外に出ている部位）より造影剤を注入し、先端から造影剤がでて、血液とともに脳血管を循環する状態をX線撮影するものです。現在主流の造影検査装置であるデジタルサブトラクション血管造影（DSA）という装置では血管だけがよりくっきりと浮き上がって見え、鮮明な画像を得ることができます。当院の装置もこのDSAです。

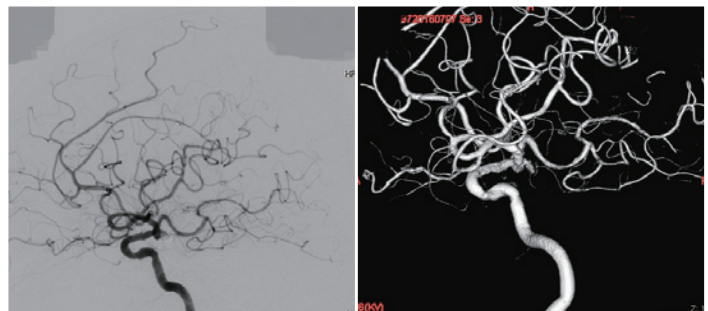
カテーテル検査は鼠径部に局所麻酔を使用し行います。局所麻酔薬注射時およびカテーテル挿入開始時に一瞬の痛みはありますが、カテーテル挿入後には操作に伴う痛みはありません。また造影剤の影響で、頭部撮影時に「頭が熱くなる」感覚がありますが、これも10秒程度で治まるものです。

また検査後は穿刺部位の止血が必要で、5-6時間の安静臥床が必要となります。よって、検査は1泊入院で行っています。

3. 当院の装置の特徴

血管造影装置（DSA）は以前より当院にありましたが、今回導入となった装置にはいくつかの特徴があります。

①二方向から同時に撮影が可能：頭部・頸部の血管造影は一般に正面像と側面像を撮影し病態を調べるものですが、以前の機械では正面撮影を行った後に管球（撮影装置）を回転させ側面像を改めて撮影するものでした。現行の機種は、正面・側面像を同時に撮影できることによって患者さんの放射線被ばく量・使用する造影剤の量を抑えることができ、また検査時間の短縮化にもつながり、非常にメリットの多いものと考えます。



同一患者さんの血管造影像（右が3Dの画像になります。）

②ワークステーションを使用：詳細な計測・画像描出ができます。

当院の血管造影装置は管球を回転させながら撮影を行う事で立体的な撮影も可能となっています。これにより任意の角度より観察が可能となり、病変部位のより詳細な描出・計測が可能となっています。

4. この装置を利用した新たな治療法の選択

高性能の血管造影装置および解析機器が導入されたことによって、ミリ以下のレベルでの測定が可能となりました。

この装置を使用して治療を行う＝血管内手術が当院でも可能となりました。

血管内手術は大きく分けて、「血管・病変を詰める手術」と「血管を拡げる手術」に分けられます。

「詰める手術」としてはくも膜下出血の原因となる動脈瘤の塞栓術や脳腫瘍などの栄養血管塞栓術が挙げられます。ここでは脳動脈瘤塞栓術について説明を行いたいと思います。

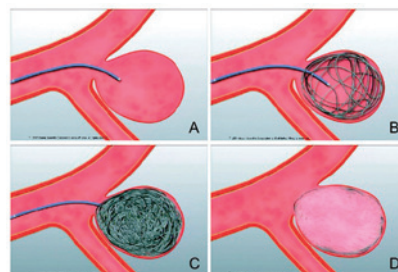
くも膜下出血の原因となる動脈瘤は一度破裂すると再破裂の可能性が高くなり、生命に関わります。その為、破裂脳動脈瘤には積極的に再出血予防目的での手術が行われています。一般的には開頭手術が行われていますが、動脈瘤の部位・向きなどによっては開頭手術のリスクが高いものがあります。このような症例に対して血管内手術による脳動脈瘤塞栓術は有効です。

マイクロカテーテルという細い管の先端を動脈瘤の部位までアプローチさせます(右図A)

動脈瘤のサイズに合わせてプラチナでできたコイルを挿入し枠を作成します。(B)

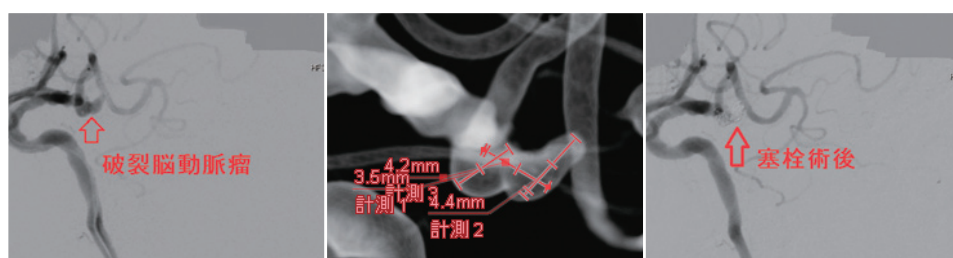
コイルを追加挿入し、動脈瘤内に充填させ、血流が入りにくく＝うっ滞しやすくします。(C)

最終的に動脈瘤内の血液はうっ滞することで固まり、血栓化します。(D)



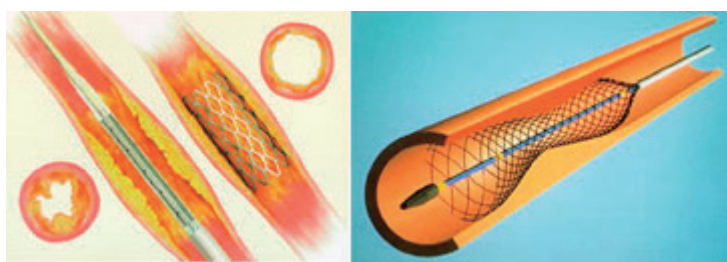
動脈瘤塞栓術の実例

画像左が塞栓術前の血管造影画像です。塞栓に適した撮影角度を決定した後立体画像を撮影(画像中)し、計測を行います。動脈瘤内にプラチナコイルを挿入し瘤内の血流を低下させ血栓化させ、出血の予防を行いました。(画像右)



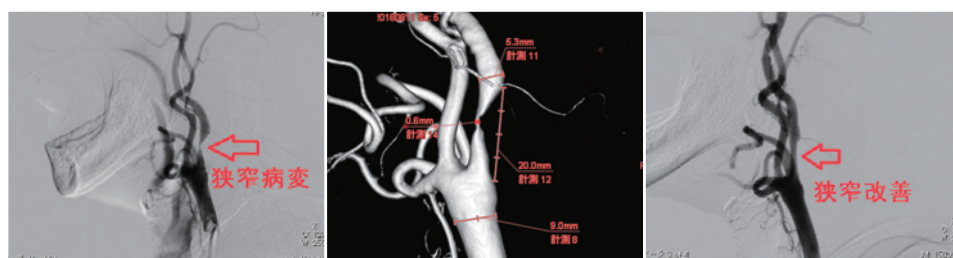
一方「血管を拡げる手術」の代表的な治療は頸部頸動脈ステント留置術があります。

これは頸動脈の高度狭窄による脳梗塞・脳虚血に対して血管を拡張させることで再発を予防する手術になります。右絵にあるようなステントという器具を用いて狭窄している血管を拡張させます。従来からの治療法としては頸部・頸動脈を切開し、狭窄病変を切除する内膜剥離術があります。各々の治療法には一長一短があり、治療に関して優劣はないと言われておりますので個々の症例によって治療法を選択いたします。



頸動脈ステント術の実例

造影検査にて頸動脈狭窄病変を認めています(画像左)。同部位を立体撮影し狭窄部位の血管径および狭窄病変の長さなどを測定します(画像中)。狭窄部位にステント留置し拡張させることで狭窄病変改善しました(画像右)



5. 結語

最新血管造影装置およびワークステーション導入によって、「切らない治療」が当院でも可能になりました。しかしながらこのような血管内治療がすべての病変に対して対応できるものではありません。個々の症例に応じた治療法の選択が今後重要になってくるものと思われま

す。脳動脈瘤、頸動脈狭窄病変をお持ちで血管内治療を希望される方が居られましたらまずは、一度脳神経外科外来受診して頂き、ご相談して頂ければ幸いです。

今回の記事を寄稿した医師について紹介します。

脳神経外科部長

ささ ひら しゅん いち
笹平 俊一

【専門分野】
脳神経外科

【所属学会と認定資格】

日本脳神経外科学会脳神経外科専門医・
評議員 / 日本脳卒中学会脳卒中専門医 /
日本病院総合診療医学会認定医



あなたを支えるのは “ひとり”ではありません

特集

平成28年5月に開設した療養病棟が稼働して5ヵ月が過ぎ、利用される患者さんも徐々に増えてきました。

当院では医師だけでなく各職種がそれぞれの専門性を生かし、患者さんの支えとなるように“チーム医療”を行っています。療養病棟に関わる看護師、リハビリスタッフ、栄養士、医療ソーシャルワーカーよりそれぞれの関わりについてと患者さんへのメッセージをいただきました。

療養病棟師長
九郎田 祐志



患者さんの疾患はもちろん、日常生活をしっかりと見つけた関わり方をつねに考えています。七夕には入院患者さん、ご家族の希望を短冊に下げてみました。これからも季節の行事を取り入れた催しを行い、療養中であっても季節を感じる事ができるようにしたいと考えています。

「社会保険田川病院の療養病棟で良かった」と言っていただけのようにスタッフ一丸となって、頑張ります。どうぞ安心して療養されてください。

医療相談室長
原田 忠美



医療相談室では、院内外からの療養病棟への入院を希望される方と、療養病棟を繋ぐ役割をさせていただいています。患者さんの情報を集めて、療養病棟担当医師、療養病棟師長と会議を行い、受け入れることができるかどうかを話し合います。

医療型療養病棟は、急性期医療の治療後、引き続き病院での療養が継続的に必要な患者さんにご利用いただく病棟です。病院の行き先などでお困りの方はお気軽にご相談下さい。

患者さん・地域住民のみなさんへ

◎第16回 ふれあい講座

患者さん・ご家族・地域の皆さまと一体となった日常の健康管理、病気の理解を目的として開催している「社会保険田川病院ふれあい講座」を下記のとおり開催いたします。興味のある方はどなたでもご参加いただけますので、皆さまお誘いあわせのうえ、奮ってご参加ください。

|平成28年 10月29日(土) 13:00～(開場12時45分)|

会場: 社会保険田川病院 講堂

テーマ

「アンチエイジング(健康寿命を延ばそう)に役立つ食事～チョットした工夫で変わります～」

講師

栄養科長 青木 哲美

管理栄養士/日本病態栄養学会 病態栄養専門師、NSTコーディネーター、がん病態栄養専門管理栄養士/
日本静脈経腸栄養学会 NST専門療法士/日本糖尿病療養指導士/福岡県糖尿病療養指導士

●お問合せ: 社会保険田川病院 総務課 TEL 0947 (44) 0460

入場無料
申込不要



療養病棟に関するお問合せは地域医療連携室を窓口としています。

お問合せ | 地域医療連携室 TEL | 0947-44-0460



栄養科長
青木 哲美

担当の管理栄養士が個人、個人の栄養状態を確認し、その方にあったおいしく、食べやすい食事の提供を心がけています。また、栄養状態が悪い方には栄養サポートチーム（NST）※で対応を行い皆様の栄養状態を改善することにより病気の回復をサポートさせていただきま

す。

気になることがありましたら、何なりと気軽にお声をおかけください。

※栄養サポートチームはNutrition Support Team の頭文字をとってNSTと呼ばれています。栄養管理を患者さん一人ひとりに応じて適切に実施することを栄養サポートといい、医師・歯科医師のみならず看護師・薬剤師・管理栄養士・臨床検査技師・セーフティマネージャー・言語聴覚士・リハビリ療法士・歯科衛生士・事務職員らが、それぞれの専門的な知識・技術をいかし活動するチームです。



リハビリテーション技師長
藤井 亜希子

医師の指示のもと、個別に治療プログラムを立てて必要なリハビリテーション（理学療法・作業療法・言語聴覚療法）を行っています。理学療法は、筋力や関節の動き、バランスなどの改善、起き上がる・立つなど基本動作能力の改善を図ります。作業療法は、食事や着替えなど日常生活を通じて生活改善を図ります。言語聴覚療法は、「話す、聞く、読む、書く」などコミュニケーション能力改善、また摂食・嚥下（食べる・飲み込む）機能の維持向上を図ります。

私たちリハビリテーション課は、患者さん・家族を含めたチーム医療の一員として、生活の質の向上を目指した支援を行います。

患者さん・地域住民のみなさんへ

◎文化祭 作品募集のお知らせ

あなたの作品を展示してみませんか？

毎年恒例となりました文化祭を下記の日程で開催します。つきましては出展作品の募集を行いますので、奮ってご応募ください。



応募作品 手芸品、写真、書、絵画など分野は問いません。

応募締切 平成28年 11月11日(金)

展示期間 平成28年 11月14日(月)~18日(金)
8時30分~17時 *18日は16時まで

応募方法 お電話のうえ文化祭作品出展希望の旨、お伝えください。

*作品の取扱いには十分注意いたしますが、万一破損などがありましたら責任は負いかねますので、ご了承のうえご応募ください。

●お問合せ：社会保険田川病院 総務課 TEL 0947 (44) 0460

●口腔ケアセミナー 開催！

8月6日(土)、口腔ケアセミナーを開催しました。福岡県内各地で講演されている歯科衛生士の堤鈴子先生を講師に迎え、「基礎からの口腔ケア取り組みについて」というテーマのもと、寝たきりの方やご自身では難しい方への口腔ケアの知識と手技について、実技を含めた講義が行われました。院内外から看護師や介護福祉士など多くの方が参加し、ペアを組み互いに口腔ケアを実践し、具体的なポイントについて学びました。



●第61回TQM発表大会 開催！

9月10日(土)、第61回TQM発表大会を開催し、院内外併せて100名が参加しました。TQMとは、Total Quality Managementの略で、“総合的品質管理”を意味します。医療の現場では、医療サービスの質を向上させることを目的としており、当院でも部署ごとにサークルをつくり活動に取り組んでいます。

当院では昭和61年から年に2回、この発表大会を開催しており、日常業務で起こる不具合を調査・分析し、解決策を立て実行し、どのような効果が得られたか発表します。毎回、どのサークルも工夫を凝らし、患者さんサービスの向上、経営改善、業務の効率化等へ成果を挙げています。

今回は、全5部署が発表を行い、かすみ草サークル(北病棟)による活動「排泄に関わる転倒0を目指して」が最優秀賞に輝きました。

●一日看護体験 開催！

8月26日(金)、一日看護体験を開催し、田川地区の高校生14名(3年生5名、2年生9名)が参加しました。制服から白衣へ着替えて、血圧測定や食事介助など看護師と共に様々な体験をしました。アンケートでは、「私もいつか看護師になれたら、今日出会った看護師さんみたいになりたいです。」「医療系の仕事に就きたい気持ちが強くなりました。」といった嬉しい感想をいただきました。将来みなさんと一緒に仕事ができる日が来るのを楽しみにしています!!



●看護学生インターンシップ 開催！

8月17日(水)、看護学生インターンシップを開催しました。就職活動中の看護学生を対象とした当院では初めての試みです。“働く自分”の具体的なイメージを掴んでいただくことを目的に、実際の看護を体験、先輩看護師とふれあっていただきました。参加した看護学生からは、「見たい、知りたいと思うことを全て見学することができました。」「さらに田川病院に就職したいという気持ちが強くなった。」といった嬉しい感想をいただきました。

当院では、一緒に働いていただける看護師さんを募集しています。ご興味ある方は、当院総務課までお問合せください。

お問合せ 総務課 Tel.0947-44-0460





長かった夏も終わりを迎え、だんだんと秋が近づいてきました。秋は「食欲の秋」とも言われ、なにを食べても美味しい季節です。“夏の疲れが残って食欲がイマイチ”という方には旬の秋野菜が栄養価も高く、おすすめです。今号では、美味しく、ビタミン・ミネラルを多く含んだ夏の疲れを吹き飛ばす、旬の秋野菜とその選び方についてご紹介します。

《なす》

秋のなすは皮が柔らかく、実が引き締まっていて美味しくなります。94%が水分というなすは、カロテンが100g中に100mg含まれ、食物繊維が豊富な野菜でもあります。また、なすに多く含まれるアントシアニンには抗酸化作用があり、血管を柔らかくする働きがあるので、血栓（血液が固まる）を防いでくれます。

★へたの切り口が新しく、ガクの部分についているトゲが鋭くとがっているものほど新鮮です。果皮の色が濃く、表面はなめらかでキズがなく、ツヤ・ハリのあるものを選びましょう。水分が多い野菜なので、持ってみてしっかり重みのあるもののほうがよいでしょう。



《さつまいも》

さつまいもは熱に強いビタミンCを多く含み、ビタミンEが玄米の2倍というから驚きです。ビタミンEは高い抗酸化作用があり、老化防止の効果があるといわれています。他にもコレステロールに強い食物繊維も多いので、普段便秘で悩んでいる人や体脂肪が気になる人にはおすすめです。

★皮の色が均一でツヤがあり鮮やかなもの、また、表皮に凸凹や傷、斑点がないものを選びましょう。



《きのこ類》

きのこ類は非常に低カロリーであり、食物繊維が豊富で脂肪を排出してくれるため、ダイエットに最適です。また、βグルカンという成分が免疫力を高めるため、がん予防にもなります。他にも生活習慣病の予防、高血圧、動脈硬化の予防など様々な効果があります。

★かさの開き具合が6～8割程度で肉厚なもの。また、軸は短めで太く、かさの裏側のひだがきれいな白色のものを選びましょう。



秋野菜にはまだまだたくさんの種類があります。
栄養価の高い秋野菜をたくさん食べてしっかりと栄養をつけ、冬に備えましょう♪

管理栄養士 朝部 陽

患者さんの声 voice



地下のトイレ（女性・車イス）に荷物が置けるようになったので、すごく助かります。ありがとうございます。

ご意見ありがとうございます。今後も環境改善に努めてまいります。

貴重なご意見をありがとうございます。今後のサービス向上に役立てたいと存じます



中央受付にクラークさんが立っておられますが、時々目をつむられており、眠っているのでは？笑顔も見られません。今日は待っている人がとても多く、会計で呼ばれるまで20～25分間待ちました。そんな時、少しは待ち時間のある事など説明してほしいと思います。先生、看護師さんすべての方がいくら良くても最後で何かがかかりました。一番人の目がいくところだということを考えてほしいと思いました。

笑顔や気配り、声かけが足りず申し訳ありません。受付に立つスタッフと、いただいたご意見を共有し話し合いました。ご指摘いただいた接遇の基本を疎かにせず、視線の集まる場所であることを意識して、みなさんに気持ちよくご利用いただけるような接遇を行っていきたくと思います。また、先日行った待ち時間調査の結果なども踏まえ、中央会計での待ち時間に対して対策を検討し、早期に実行したいと考えています。ご意見ありがとうございました。

■ 診察医案内

診察受付時間 / 8:30~11:00 (急患はこの限りではありません)

平成28年10月1日現在

診療科			月	火	水	木	金	土
内科	消化器	新患	重藤 宏太	宮原 健輔	佐々木 優	伏見 崇	相野 一	交代で診察
		再来 (予約)	向坂 健秀	-	-	-	-	
	呼吸器	新患・再来	前川 隆一郎	佐々木 優	宮原 健輔	重藤 宏太	向坂 健秀	
		新患・再来	宮原 健輔	-	-	相野 一	伏見 崇	
		新患・再来	向野 達也	-	真玉 豪士	向野 達也	今岡 治樹	
循環器	新患・再来	佐々木 雅浩	眞島 涼平	大塚 昌紀	眞島 涼平	戸次 宗久		
糖尿病	新患・再来	-	岩田 慎平	安部 健太郎	-	-	伊藤 淳 (1,3,5週) 山下 真 (1,3,5週) 森崎 裕子 (2, 4週)	
小児科	新患・再来	石井 隆大	大園 秀一	石井 隆大	石井 隆大	石井 隆大	石井 隆大	
外科	新患・再来	田中 裕穂	白土 一太郎	田中 裕穂	大地 貴史	日高 敦弘	日高・白土・大地 (交代で診察)	
	再来 (予約)	高橋 宏樹	緑川 隆太	仕垣 隆浩	南 泰山	-		
	乳腺専門	新患・再来	-	-	-	-	高橋 宏樹	-
整形外科 <small>(注)土曜日の受付は10時まで</small>	新患・再来	宮崎 剛	上野 智規	上野 智規 (1,3,5週)	吉川 英一郎	宮崎 剛	交代で診察 ※受付は10時まで。	
		上野 智規	久能 義史	戸次 将史 (2,4週)	-	-		
	予約	吉川 英一郎	-	-	-	-		
脳神経外科	新患・再来	川場 知幸	川場 知幸	川場 知幸	川場 知幸	-	※土曜日は新患の 受付はありません。	
		笹平 俊一	笹平 俊一	-	笹平 俊一	笹平 俊一		
	予約	川場 知幸	川場 知幸	川場 知幸	川場 知幸	-		川場 知幸
		笹平 俊一	笹平 俊一	-	笹平 俊一	笹平 俊一		笹平 俊一
産婦人科	新患	畑 春香	非常勤医師	黒松 肇	畑 春香	非常勤医師	休診	
	産科	助産師外来 (完全予約制)	黒松 肇	助産師外来 (完全予約制)	助産師外来 (完全予約制)	畑 春香		
	婦人科	黒松 肇	畑 春香	畑 春香	-	黒松 肇		
泌尿器科	新患・再来	宮島 次郎	宮島 次郎	綾塚 仁志	宮島 次郎	清水 志乃	休診	
	紹介患者	宮島 次郎	宮島 次郎	宮島 次郎	宮島 次郎	宮島 次郎		
形成外科	新患・再来	森 成一郎	森 成一郎	森 成一郎	休診	森 成一郎	森 成一郎	
皮膚科	新患・再来	御厨 賢	御厨 賢	辛島 正志	御厨 賢	御厨 賢	休診	
耳鼻咽喉科	新患・再来	進 保朗	進 保朗	進 保朗	休診	進 保朗	進 保朗	
		-	(大学医師)	小野 剛治		進 武一郎	(大学医師)	
眼科 <small>(注)火曜日と金曜日の受付は10時まで</small>	新患・再来	嵩 翔太郎	嵩 翔太郎	嵩 翔太郎	嵩 翔太郎	嵩 翔太郎	嵩 翔太郎 ※土曜日は、予約患者、 紹介患者のみ	
		-	(大学医師)	(大学医師)	-	(大学医師)		
歯科口腔外科 <small>(注)平日午後13:30~15:00受付(紹介のみ) 但し木曜日の午後は休診</small>	新患・再来	寺崎 伸一郎	寺崎 伸一郎	寺崎 伸一郎	寺崎 伸一郎	寺崎 伸一郎	交代で診察	
		塚本 秀行	塚本 秀行	塚本 秀行	塚本 秀行	塚本 秀行		
		竹下 裕子	-	-	久保田真倫子	(大学医師)		-
精神科・メンタルヘルス科	新患・再来 (完全予約制)	和佐野 研二郎	休診	大島 勇人	長沼 清 (AM) 比江嶋 啓至 (PM)	沈 龍佑	休診	
緩和ケア科	新患・再来 (完全予約制)	柳瀬 豊	-	-	-	田中 裕穂	-	
放射線診断科	読影(診察なし)	植山 敏彦	植山 敏彦	植山 敏彦	植山 敏彦	植山 敏彦	-	
放射線治療科	新患・再来	江藤 英博	-	江藤 英博	-	-	-	
麻酔科	手術(診察なし)	柳瀬 豊	柳瀬 豊	-	柳瀬 豊	柳瀬 豊	-	
		金子 真也	金子 真也	金子 真也	-	金子 真也	-	
健診	-	月脚 克彦	田中 裕穂	植山 敏彦	前川 隆一郎	月脚 克彦	-	

- (注) 歯科口腔外科の診察受付時間 平日 (午前) 8:30~11:00 (午後) 13:30~15:00
※ただし、午後の受付は紹介患者さんのみ。また、木曜日の午後については手術のため休診とさせていただきます。
- (注) 眼科の診察受付時間 火曜日と金曜日は手術のため8:30~10:00までです (それ以外の曜日は11:00まで)。
また、土曜日は予約患者さんと紹介患者さんのみの診察とさせていただきます。
- (注) 整形外科の診察受付時間 土曜日のみ 8:30~10:00までです。(それ以外の曜日は11:00まで)
- (注) 緩和ケア科は完全予約制です。(診察時間14:00~17:00)
- (注) 助産師外来は完全予約制です。(診察時間 9:00~16:00)



- 診察受付時間 8:30~11:00 (急患はこの限りではありません)
- 時間外診察 時間外に来院される場合には、必ず事前に電話連絡し、診察出来るか否かを確認のうえ来院してください。緊急を要する患者さん優先のため、場合によってはお断りする場合がございます。※小児科については、時間外、及び休日の診察は行っておりません。
- 面会時間 平日/午後2:00~午後8:00まで、日曜・祝日/午前11:00~午後8:00まで
- 書類確認・予約変更 お電話は、平日/午後2:00~午後5:00、土曜/午前8:30~午後12:30まで